

環境



特集

地域と環境に貢献し、 もっと良い組織へ。

エコアクション 21

EA21に取り組み、工程内不良を約65%削減
品質・コスト・環境 三方良しの環境経営
株式会社多田製作所

NEXT STEP

再生可能エネルギーと農業の両立で描く、
持続可能な農業の未来
ネクストイノベーション株式会社

TOPICS

数字で見る！
岡山県環境保全事業団の働く環境
岡山県環境保全事業団 総務部

自然いっぱい！イベントいっぱい！

自然保護センターへ来てみられえ～

環境学習プラザ アスエコに行こう！

アスエコが新しく！展示もプチリニューアル



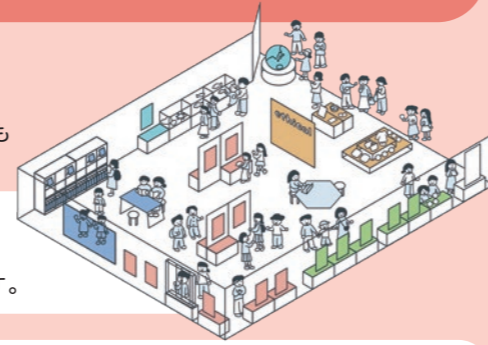
アスエコが新しく！展示もプチリニューアル！

ここにあるのはわたしと地球が 心地よく生きるためのヒント

アスエコは環境の大切さを知るために、子ども
から大人まで楽しく学べる環境学習施設です。

96㎡の地球

施設の広さは96㎡。5つのゾーンに分かれて、
見て・触れて・楽しめる展示で構成されています。



環境学習プラザ
アスエコに行こう！



5つの展示ゾーンのご紹介

地球のなかま 地球を愛する気持ちを育てる

デジタル地球儀を使い、地球環境や
SDGsの視点で学びを深めつつ、生
きものへの関心や自然にふれるきつ
かけにつなぐゾーン。
地域の淡水魚を一度に見ることがで
き、会話をはずませながら、地球を愛
する気持ちを育てます。



デジタル地球儀スフィア

中国地方では初の導入となる、
最新型デジタル地球儀。
過去・現在・未来の地球の変化
を、リアルタイムの観測データと
統計情報で映し出します。



脱炭素な暮らし 人と地球にやさしい 暮らし方を見つける

無理をしない暮らしの工夫を楽しく
ご紹介するゾーン。
エネルギー見直し体験や家庭のエコ
診断、断熱DIYの紹介では、家族で会
話しながら、これならすぐにでもでき
る！という実践的なヒントや暮らし方
の選択肢を見つけることができます。



えらぶミライ SDGsな未来を 自分ごととして考える

“未来は変えられる”をテーマに、イオ
ンモール岡山のサステイナブルな
商品や地域での活動をご紹介するア
スエコの入口となるゾーン。
SDGs(持続可能な開発目標)の達成
にむけて、私たち一人ひとりができる
日々の選択を素敵な商品の物語とと
もにご提案します。



めぐるしくみ モノの大切さに気づき、 資源がめぐる社会を知る

資源が循環する社会を目指し、“再利
用”や“ごみを出さないこと”の大切さ
に気づくゾーン。
環境マークや3R、廃食油のリサイクル
などについてご紹介し、私たちがモノ
を買う時・買った後にできることを楽
しみながら体験することができます。



もっとマナブ 好奇心をひろげる

子どもから大人まで楽しめる図書や
パンフレットや地域で活動する団体
の情報をご紹介するゾーン。
絵本や図鑑、地球について学べる本、
地域団体パンフレットや行動のヒント
となる事例集など当施設ならではの
資料をそろえています。



公益財団法人 岡山県環境保全事業団 環境学習プラザ「アスエコ」

〒700-0907 岡山市北区下石井1丁目2番1号 イオンモール岡山6F
営業時間/10:00~19:00(火曜日休館)

<問い合わせ先> ☎ 086-230-1333



👉 気になった内容をシェアしよう！

#アスエコ #環境学習 #脱炭素な暮らし #SDGs

環境 読者 アンケート

あなたの声をお聞かせください！

情報誌「環境」の誌面内容のアンケートを実施しています。「環境」は読者の
皆様にとって、より学びとなり楽しめる誌面を目指しています。ぜひあ
なたのご意見をお聞かせください。

【ご回答の流れ】2次元コードを読み取る→フォームで回答



地域と環境に貢献し、 もっと良い組織へ。

総務部の 取り組み

私たち岡山県環境保全事業団の総務部では、毎日の業務だけでなく、地域や働く環境がより良くなる仕組みづくりにも力を入れています。地域の方々に喜ばれる活動、働きやすさにつながる仕組みづくり、地球環境への配慮まで。今回はその中でも3つの取り組みについてご紹介します。



地域にやさしい 独自エコポイント「かんぽん」の地域還元活動

かんぽんで地域とつながる — 職員の環境活動を通じて地域を支援します。

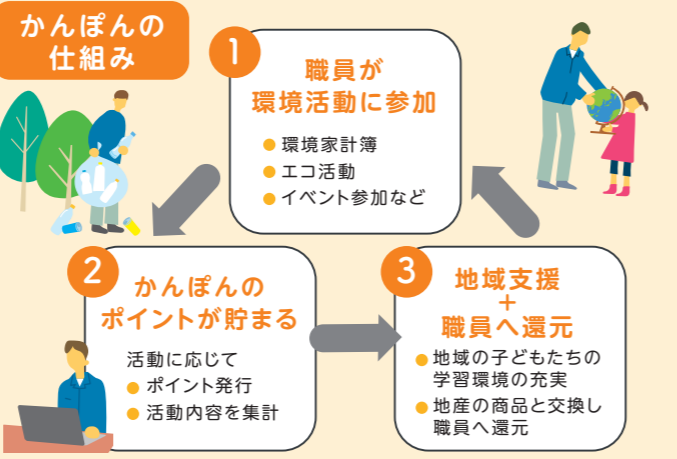
「かんぽん」とは

かんぽんは、職員一人ひとりが日々の環境活動に取り組むことで貯まる、当団独自のエコポイント制度です。



Point

職員が環境活動を積極的に行うほど、地域の子どもの学習環境の充実など地域貢献にもつながる仕組みです。



これまでの寄贈実績

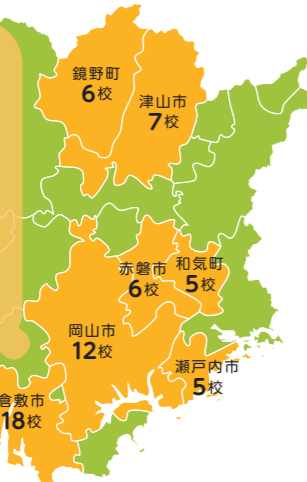
2015年から2025年までの11年間で、岡山県内の様々な自治体の小中学校、幼稚園

計71校・総額330万円

の寄贈を行いました。

Point

岡山県南を中心に県北へと支援を広げ、子どもたちが遊べるカードゲームやボールをはじめ、刈払機やシャベルなど、学校生活に必要な様々な物品を寄贈しています。



寄贈先の子どもたちの声

- 運動会で使用させていただきました
- ドッジボール公式球は大変人気でみんな喜んでます!
- けん玉は雨の日に大活躍しています



事業団の担当職員の声

職員の環境活動への取り組みの成果を、こうして皆さんへ直接届けられたことに、大きなやりがいを感じました。職員の環境活動への取り組みが、学校生活の充実の一助となれば幸いです。

職員の行動で広がる、かんぽんを今後も推進します。



働く人にやさしい

DX推進で仕事をもっと効率的に

デジタルの力を活用し、仕事の効率化と働きやすさの向上に取り組んでいます。

グループウェアなどによる業務の効率化

業務の効率化とセキュリティ強化を図るため、これまで社内で管理していたグループウェアや電子決裁システムを、クラウド環境へ移行しました。



施設の現場確認の様子

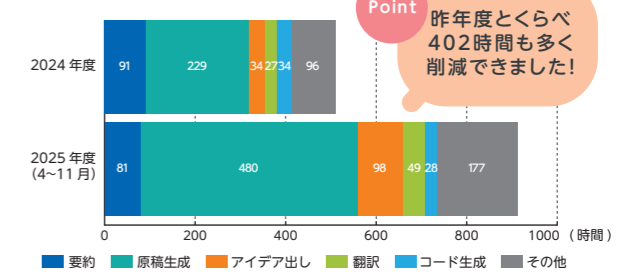
また、タブレットを導入し、現場で資料を広げることなく確認作業などがスムーズにできるようになりました。

AI技術を活用し職員の生産性を向上!

生成AIを使用する職員の声

- 議事録作成にかかる時間が大幅に削減できた
- 定型業務のチェック漏れが減った
- 複数のアイデアを提案してくれて、新しい視点に気付ける
- 資料のたたき台を数分で作れるので考えることに時間を使える

業務削減時間



今後も積極的にAIツールなどを取り入れ、働きやすく生産性の高い組織づくりを推進します。



地球環境にやさしい

カーボンニュートラルの取り組み

再生可能エネルギーの活用と設備の見直しにより、環境負荷の低減を進めています。

太陽光発電で二酸化炭素排出量を削減

カーボンニュートラル実現に向け、既設の太陽光発電システム10キロワットに加え、30キロワット分のパネルを増設しました。



Point

年間発電量(予定)
約36,000キロワット

CO₂削減量(2025年5月~11月末)
約14トン

電気設備を更新し、省エネを推進!

導入して30年の変圧器の老朽化が進み、毎月2,000~3,000キロワットの電力を消費していたため、省エネ性能の高い設備への更新を計画しています。あわせて現在の電気使用実態に合っていないコンデンサも更新予定です。今後も二酸化炭素排出量の削減を進めていきます。



設備の見直しで省エネ推進

エネルギーの使い方から見直し、できることから環境にやさしい職場づくりを進めています。

今後に向けて

地域への還元、働く職員の生産性向上、そして地球環境への配慮。どれかひとつではなく、それぞれを高めるのが総務部の役割だと考えています。これからも、小さな改善を積み重ねながら、取り組みを進めていきます。

気になった内容をシェアしよう!

#エコポイント #地域還元 #DX推進 #カーボンニュートラル

企業で取り組む環境経営 エコアクション 21 vol.41

お話を聞きしたのは

株式会社多田製作所

環境管理責任者、
Managing Director

たなだ なお
棚田 尚さん (右)

EA21 事務局長、
品質保証課 Manager

やましげ かずてる
山重 一輝さん (左)

「エコアクション 21 (以下 EA21) に取り組んだきっかけを教えてください。」

当社は自動車部品を中心としたプラスチック製品の製造を行っており、金型設計から加工、射出成形、組立までを社内で一貫し対応しています。新規取引を進める中で、取引先から環境活動への取り組みとして、ISO14001またはEA21の取得を求められたことがきっかけです。ISO14001は当社規模では運営負荷やコストの面でハードルが高く、EA21は実務に即して継続しやすくフィットすると判断しました。

「環境負荷の削減実績につながった取り組みや背景を教えてください。」

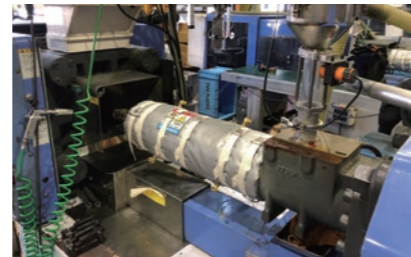
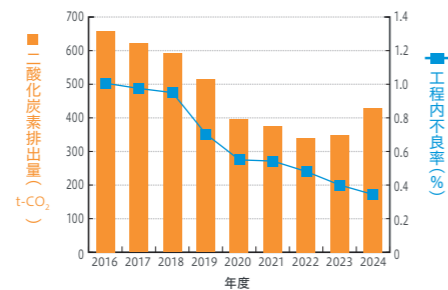
当社では環境目標の中心に「工程内不良の低減」を据えています。不良が発生すると材料ロスだけでなく、再生産による電力、水使用量、二酸化炭素排出量の増加につながるためです。不良原因の詳細な調査と分析を徹底し、「発生させない仕組みづくり」に重点を置いて取り組んできました。

製造部門と管理部門が参加する毎週の会議で情報を共有し、早期発見・早期対応を行っています。また、不良が発生しやすい

EA21に取り組み、工程内不良を約65%削減 品質・コスト・環境 三方良しの環境経営



▶ 二酸化炭素排出量および工程内不良率



成形機にシリンダージャケットを装着させ、保温性を高めることで、電気使用量の削減を行っている。

「これからEA21に取り組む企業にメッセージを。」

今後は原材料ロスの低減と再生プラスチックの活用を力を入れ、製品設計段階から再生材利用の提案を進めていきます。

EA21は各職場の実務に合わせて取り組みやすく、環境負荷低減のみならず、コスト削減や生産性向上、社内文化の醸成にもつながります。そして、経営力の向上やビジネスチャンスの拡大、社会的信頼の獲得にもつながります。EA21を通じて、持続可能で信頼される企業づくりを一緒に進めていきましょう。

株式会社多田製作所

所在地 〒737-0161 広島県呉市郷原町2507-917
従業員数 36名 認証・登録日 2017年12月

1945年創業。金型設計から加工、射出成形、組立までを社内一貫で行い、自動車・家電部品を製造。

【エコアクション21】環境省が策定したガイドラインに基づいて環境経営のためのしくみを構築・運用している事業者を認証し登録する制度です。エコアクション21

【エコアクション21 地域事務局岡山県環境保全事業団】
〒701-0212 岡山市南区内尾665-1
Tel 086-298-1239 Fax 086-298-2496
Mail ea21@kankyo.or.jp http://www.kankyo.or.jp
Facebook https://www.facebook.com/eoaction21/

次の世代に続く
エコロジーな活動

NEXT STEP

再生可能エネルギーと農業の両立で描く、 持続可能な農業の未来

ネクストイノベーション株式会社 代表 **大塚 健夫さん**



栽培作物に合わせて太陽光パネルの配置間隔を調整することで、遮光率のコントロールが可能。

2014年に設立し、岡山県玉野市を拠点に、再生可能エネルギーやIoT技術を活用した新しい農業モデルの実現に取り組むネクストイノベーション株式会社。今回は、代表の大塚健夫さんにお話を伺いました。

農業の可能性を切り拓く 製品開発

ネクストイノベーション株式会社では、太陽光発電設備を備えた農業用ハウス「アグリソーラーハウス(自家消費型/売電型)」をはじめ、統合環境制御・農業IoTシステム、樹脂製多機能型栽培コンテナ「アグリコンテナ」など、農業の課題解決につながる製品の開発・製造・販売を行っています。

関連会社のあぐりビジネス株式会社では、アグリソーラーハウスでの原木椎茸やイチジクの栽培に加え、新規就農者に向けた栽培技術指導、販売先の斡旋など、実践的な農業支援を展開しています。



オープン型ではなく、閉鎖型のソーラーシェアリング施設のため気候変動の影響を受けにくい。

アグリソーラーハウスについて、大塚さんは「従来の太陽光発電設備をより有効に活用したいと考え、農業用ハウスとソーラーシェアリング*を一体化した仕組みを開発しました」と語ります。農業用ハウスと一体化し閉鎖型の施設とすることで、気候変動の影響を受けにくく、安定した栽培環境の実現を目指しています。

*農地に支柱を立て、上部空間に太陽光発電設備を設置し、農業と発電事業を同時に行う仕組み

太陽光発電と 農作物生産の両立

同社は2023年から、発電事業者である京セラコミュニケーションシステム株式会社と連携し、太陽光発電と農業の両立に取り組んでいます。ネクストイノベーション株式会社が資材を提供し、京セラコミュニケーションシステム株式会社が農地にソーラーシェアリング設備を建設するという仕組みです。新規農業従事者に対する農作物の栽培方



イチジクなどの栽培実績もあり。

法や営農指導のサポートも充実しており、農業従事者は初期投資をほぼかけることなく、農業を始められます。耕作放棄地の有効活用にもつながっています。「アグリソーラーハウスでは、遮光率を15%~100%の範囲で調整でき、原木椎茸やイチジクなど、多様な作物の栽培実績があります。年間を通じて比較的安定した温度管理が可能のため、二期作や端境期での出荷が可能となり、収益の向上が期待できます」と大塚さんは語ります。

また、アグリソーラーハウスは約50キロワットの発電容量*を備え、年間一般家庭約13戸分の電力を賄うことができます。再生可能エネルギーの活用に加え、省エネと安定した農業経営を両立する次世代型農業ハウスに、多くの企業が関心を集めています。

*約1,000㎡(約1反)の場合の発電容量

地域とともに描く、 持続可能な農業の未来

こうした取り組みは、新規就農者にとって農業参入の大きな後押しとなっています。大塚さんは「太陽光設備と農業を両立するモデルを確立することで、誰もが挑戦しやすく、失敗しにくい農業の仕組みをつくりたい」と語ります。

また、地元大学生の課外活動や農業体験の場として活用されるなど、地域に開かれた取り組みも広がっています。今後は発展途上国への展開も視野に入れ、再生可能エネルギーによる自国発電と各国の食料自給率向上への貢献も目指しています。

ネクストイノベーション株式会社

〒706-0224
玉野市八浜町大崎430-12
https://next-innovations.net/



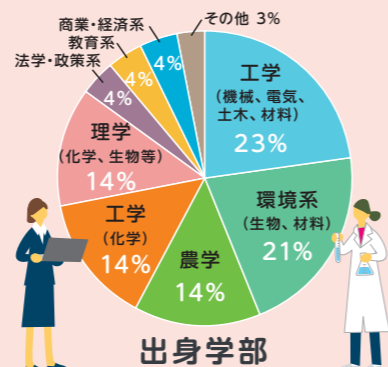
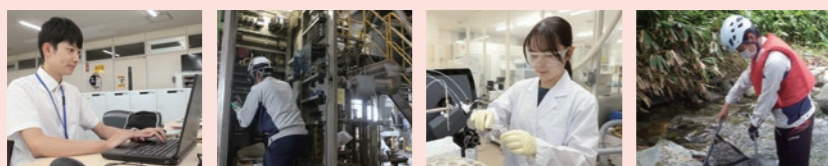
数字で見る!
岡山県環境保全事業団の働く環境



総務部では、職員が安心して働ける環境づくりに取り組んでいます!

それぞれの専門分野と活躍の場

さまざまな専門分野の多様な人材が集まり、現場・オフィスで活躍しています。専門や部門を越えた職場での交流が働く楽しさや新しい発見につながっています。



数字で見る!働きやすさ

全職員がワークライフバランスの実現ができる職場づくりに取り組んでいます。

新卒3年以内離職率

0%

2020年4月1日以降に入社した新卒職員の3年以内離職率

平均残業時間

6.7 時間/月

R6年度実績

平均休日数

146 日/年

R6年度実績

育児休暇取得率

100%

R6年度実績
男性は出産補助休暇も含む

育児休暇平均取得日数

女性 247日 男性 87日

過去3年平均

平均有給休暇取得日数

14 日/年

R6年度実績
別途夏季休暇6日等 特別休暇あり

職員の声



3人の子育て真っ只中(16歳・12歳・3歳)です。学校行事や急な発熱のときも職場の温かい理解とサポートがあり、休暇を柔軟に取得できます。テレワークも活用しながら、子育てと仕事を無理なく両立できています。



趣味は子育て!長女のときに1か月、長男のときに3か月(テレワーク等の期間も加味すると約5か月間)育児で育休に取り組みました。その成果か、ふたりとも「父ラブっ子」に育ってくれました!

健康と将来を支える福利厚生

人間ドック・ジム利用・資格取得、すべて会社負担100%。ジムでは部所を越えた交流が生まれ、健康増進とチーム力向上を同時に実現しています。また、職員向けに「資産形成セミナー」を開催し職員のウェルビーイングを支援しています。



公益財団法人 岡山県環境保全事業団

〒701-0212 岡山市南区内尾665-1

ウェブサイト

＜かわいい採用情報はこちら＞



インスタグラム

採用に関する情報をお届け!



気になった内容をシェアしよう!

#総務部 #働く環境 #はたらきやすさ #ワークライフバランス

自然保護センターへ
来てみられえ~

4月~6月のセンターで見られる自然を見つけに行こう!



春の観察会案内

時間 10:00~12:00(9:50集合)

集合場所 センター棟他

参加方法 要予約 / どなたでも参加OK

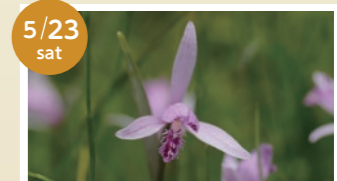
季節のさまざまな生きものを観察する、「自然観察会」を開催!



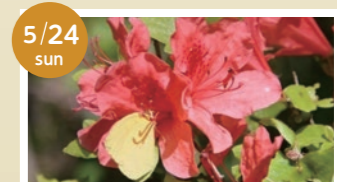
とんぼの羽化を観察しよう!
オグマサナエ、フタスジサナエなどの羽化を観察しましょう。



田植えをしましょう
センターで田植え体験!
田んぼの生きものも観察します。



教授が教えるトキシソウ観察会
春の湿原の植物とトキシソウについて教授から学びましょう。



チョウ博士になろう!
春を彩る蝶々の名前や生態を調べるよ!



カエル観察会
トノサマガエル、ツチガエルなどいろいろなカエルを見つけましょう。

イベントレポート

来場者参加型特別企画展を実施しました!

2025年10月25日から12月14日にかけて、特別企画展「インセクトセイバーVS悪の皇帝 -セイタカアワダチソウでフサヒゲルリカミキリを守れ-」を開催しました。参加者は、外来植物セイタカアワダチソウの駆除体験を通じて、外来種問題を身近な課題として理解を深めることができました。

また、津黒いきものふれあいの里(真庭市)と連携し絶滅危惧種フサヒゲルリカミキリの保護活動について展示を行ったほか、11月19日にはセンター内の特設ブースにて、ふれあいの里スタッフによるスペシャルイベントも実施しました。



楽しいイベントを定期的に開催中!



☎0869-88-1190 〒709-0524 和気郡和気町田賀730

休所日 / 毎週火曜日(祝日除く)、祝日の翌日(土・日・祝日除く)、年末年始(12/28-1/4)

開所時間 / 9:00~16:30 入場料 / 無料

その他イベント情報はWEBをチェック!

岡山県自然保護センター

https://okayama-shizenhogo-c.jp/



岡山県自然保護センター

岡山県環境保全事業団は、岡山県より、令和7年4月1日から令和12年3月31日までの期間、岡山県自然保護センターの指定管理者に指定されました。

気になった内容をシェアしよう!

#岡山県自然保護センター #春の自然 #春の生き物 #春の観察会